

令和6年9月18日に石内小学校5年生、6年生と保護者向けに認知症サポーター養成講座を開催しました。

残暑が厳しい中での体育館開催と、開催環境が整っていないにも関わらず石内小学校の児童74名、保護者60名と多くの方が聞いてくださいました。

講師は石内慈光園 佐藤 智之認知症アドバイザーが務め、認知症の症状や認知症の方への接し方などについて分かりやすく説明し、終始和やかな雰囲気ですべてを終えることができました。

児童の皆さまが、認知症の方や介護をするご家族が暮らしやすい石内になるために何ができるか、どのような地域になったらよいかを考えて、多くの意見を出してくださいました。

#### 認知症サポーター養成講座の写真



三和地域包括支援センターでは、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりを進めるため、認知症の人や家族等を支援する「認知症サポーター」の養成を進めていきます。

[広島市内の認知症カフェ一覧はこちらをご覧ください](#)